

【面接官の印象】

1. 外国人面接官について

60代ぐらいの白髪の男性。穏やかな雰囲気。

2. 通訳ガイド

40代ぐらいの女性。優しい雰囲気。発表中に時々頷いてくれた。

3. 通訳試験について

<出題された日本文>

三鷹の森ジブリ美術館は東京の三鷹市にある美術館で市が運営しています。宮崎駿監修で「となりのトトロ」や「魔女の宅急便」などの絵コンテが展示されています。台湾、香港、豪州などから多くの人を訪れ、多い日には1000人を超える事もあります。

Ghibli museum is located in Mitaka City, Tokyo. The museum was made by Miyazaki Hayao and exhibit movie related things such as 'Totoro' and 'Kiki's Delivery Service'. Many people visit the museum such as from Taiwan, Hong Kong, Australia.

「監修」や「絵コンテ」等の単語が分からなかったことと、今考えると「1000人」など言わなかった所があるものの、試験官お二人とも優しく見守ってくれたので昨年ほどパニックにならず落ち着いて答える事が出来た。

4. 2分間プレゼンテーションについて

<出題されたトピック>

- ① 絵馬
- ② シルバーウィーク
- ③ 燗酒

<選択したトピック>

『 絵馬 』

<発表した内容・試験の様子など>

「絵馬 'votive tablet'は、「合格祈願」、「健康祈願」などの願いを書くもので、神社で見られる。昔は絵馬の代わりに馬をお供えしていたが、段々と絵馬が使われる様になった。他にも神社では「お守り」を買うことができる。日本人は、この様な good

luck charm を買うのが好きだ。」

他にも何か発表したと思うが、「絵馬」の説明から「お守り」の説明に話を持っていった。今考えると内容と情報量が少なかつたのではないかと思う。沈黙を無くそうと努力したが、少し詰まってしまう所もあり焦ってしまった。しかし発表を続けようという姿勢と笑顔はキープ出来たと思う。プレゼンでも試験官お二人が頷いてくれ優しく見守ってくれた。

5. 質疑応答について

NS: Where can I buy a votive tablet?

I: You can buy it at a shrine office. There is an office at shrine precinct.

NS: Is it written in Japanese?

I: You may see it written in Japanese or other languages such as English and Chinese, because many foreign visitor go to shrine.

NS: Why do you think many foreign visitor go to shrine?

I: 日本的な雰囲気や神聖な雰囲気を味わうため。西洋建築とは違う日本の建築物を見る為といった内容を答えた。

NS: What is the difference between 'temple' and 'shrine'?

I: Temple is for Buddhism and shrine is for 'Shintoism'. You can see 'Torii gate' at the entrance of a shrine. And this is the landmark of a shrine.

NS: Which shrine do you recommend?

I: I recommend 'Meiji-jingu shrine'. More than 1 million people visit this shrine during New Year's Holidays.

NS: Where is 'Meiji-jingu shrine'?

I: It is at Harajuku station on Yamanote Line and 2 or 3 minute-walk from there.

NS: How about a temple. Where do you recommend?

I: I recommend 'Nishi Arai Taishi Temple'. 厄年なので厄除けの為に今年のお正月に行きました。という内容を言いました。

6. 試験を終えての感想

昨年同じ会場で2次試験を受けていて試験の流れや待合室や試験教室の雰囲気を知っていたので少し心に余裕を持って試験に臨めた。試験を終え振り返るとプレゼン内容が薄かったかなと不安を感じるが、昨年の頭が真っ白になって何も答えられないという状況にはならなかった事と笑顔をキープ出来た事が良かった点だと思う。沈黙をなるべく作らない様に出来たのは、「2次セミナー」と「2次直前セミナー」で毎週発表の練習をしたおかげだと思う。知識を詰め込む事はもちろん大切だが、逐次通訳と発表の練習を沢山した事で「大丈夫。」という自信に繋がったと思う。